

## 令和5年度寺子屋講座

# 「浮世絵のペーパークラフトをつくろう！」

京都府立京都学・歴彩館職員が「浮世絵のペーパークラフトをつくろう！」を、下記のとおり開催しました。

### 記

- 日 時 ①令和5年8月2日（水）午後2時～4時  
②令和5年8月8日（火）午前10時～12時
- 場 所 京都府立京都学・歴彩館1階 小ホール
- 参加者数 ①18名 ②28名
- 内 容 歴彩館が所蔵する『京都名所之内』から「清水」を採り上げ、当館オリジナルデザインのペーパークラフトを製作した。内容は、用紙からパーツを切り出して、立体的に組み立てるというもの。  
講座の後半では、ワークシートを使用して、歌川広重や浮世絵、『京都名所之内』の「清水」「淀川」「通天橋ノ紅楓」について、子ども向けに分かりやすく解説した。なお、会場には関連資料を展示した。
- 参加いただいた方々のご意見 （参加者アンケートより）
  - ・題材選びのセンスが良く、仕上がり作品の完成度も高い。
  - ・資料の解説タイムもよかった。
  - ・作者の歌川広重が見た光景やどんな思いで描いたのかを想像しながら製作できた。
  - ・細かい部分が難しかったけど、組み立てるのが楽しかった！
  - ・歌川広重と京都の関係を知り、子どもと一緒に楽しめた。
  - ・工作をしながら浮世絵について学べるところがよかった。大人も楽しめた。
  - ・当日関連資料を見ることができてよかった。子どもに浮世絵を見せることができた。
  - ・スタッフがいたので安心して工作できた。丁寧に教えてくれた。
  - ・なぜ、昔の浮世絵では、森を描くときに黒く描くのか気になった。

（講座の様子）

